

平成20年産水稻の10 a 当たり平年収量（案）について

平成20年 3 月
統 計 部

平成20年産水稻の全国の10 a 当たり平年収量は、スムージング・スプライン方式（毎年の気象変動を除去して計算）により算定。

全 国 5 3 0 kg（対前年＋1）

このうち、引き上げとなったのは6県、引き下げとなったのは4県。

（引き上げとなった6県）

- ・ 収量水準の高い品種の作付割合が増加、低収量地帯の作付割合が減少
 - ・ ・ ・ 北海道＋2、東京都＋3、神奈川県＋3、愛知県＋1、島根県＋1、宮崎県＋1

（引下げとなった4県）

- ・ 温暖化によるマイナスの影響等（3県）
 - ・ ・ ・ 山口県－1、福岡県－2、佐賀県－2

（注）稲作主要期間の気温が25℃を超え、登熟期間が高（夜）温になり過ぎたため、品質のみならず収量にもマイナスの影響。

温暖化の影響は徐々に現れると見られ、毎年検証を行い平年収量に反映する予定。

- ・ 倒伏の頻発化を回避するため、営農指導等により施肥量が相当量減少したことによる影響（1県）
 - ・ ・ ・ 鳥取県－6

平成20年産水稻の10 a 当たり平年収量（案）

都道府県	平 年 収 量					対前 年差	主 な 生 産 事 情
	H16	H17	H18	H19	H20 (案)		
全 国	525	527	529	529	530	1	
北海道	528	528	530	532	534	2	収量水準の高い「ななつぼし」の作付割合の増加及び低収量地帯の作付割合の減少
青 森	582	580	580	580	580	0	
岩 手	531	533	533	533	533	0	
宮 城	524	527	530	530	530	0	
秋 田	573	573	573	573	573	0	
山 形	593	594	594	594	594	0	
福 島	533	536	537	537	537	0	
茨 城	511	515	520	520	520	0	
栃 木	531	535	539	539	539	0	
群 馬	492	494	494	494	494	0	
埼 玉	493	495	495	495	495	0	
千 葉	522	528	531	531	531	0	
東 京	398	400	403	405	408	3	収量水準の高い「キヌヒカリ」の作付割合の増加及び低収量地帯の作付割合の減少
神奈川	474	477	480	483	486	3	収量水準の高い「さとじまん」の作付割合の増加
新 潟	539	539	539	539	539	0	
富 山	530	533	535	535	535	0	
石 川	516	516	517	517	517	0	
福 井	516	516	517	517	517	0	
山 梨	535	540	545	547	547	0	
長 野	614	617	620	623	623	0	
岐 阜	485	488	488	488	488	0	
静 岡	521	523	523	523	523	0	
愛 知	502	505	506	506	507	1	収量水準の高い「あさひの夢」の作付割合の増加及び収量水準の高い直播栽培(不耕起V溝直播栽培)の普及
三 重	494	496	498	500	500	0	

単位:kg

都道府県	平 年 収 量					対前 年差	主 な 生 産 事 情
	H16	H17	H18	H19	H20 (案)		
滋 賀	515	517	518	518	518	0	
京 都	505	508	509	511	511	0	
大 阪	481	487	491	493	493	0	
兵 庫	497	502	504	504	504	0	
奈 良	505	508	510	513	513	0	
和歌山	487	489	491	493	493	0	
鳥 取	522	523	523	523	517	-6	倒伏の頻発化を回避するため、営農指導等により施肥量が相当量減少したことによる影響
島 根	505	508	508	508	509	1	収量水準の高い「きぬむすめ」の作付割合の増加
岡 山	523	526	526	526	526	0	
広 島	517	519	521	523	523	0	
山 口	505	505	505	505	504	-1	温暖化によるマイナスの影響及び収量水準のやや低い「ひとめぼれ」作付割合の増加
徳 島	472	474	474	474	474	0	
香 川	499	499	499	499	499	0	
愛 媛	496	498	498	498	498	0	
高 知	456	458	459	459	459	0	
福 岡	500	501	501	501	499	-2	温暖化によるマイナスの影響及び収量水準のやや低い「夢つくし」作付割合の増加
佐 賀	529	530	530	530	528	-2	温暖化によるマイナスの影響等
長 崎	471	473	474	474	474	0	
熊 本	512	515	515	515	515	0	
大 分	501	503	503	503	503	0	
宮 崎	485	488	491	492	493	1	収量水準の高い「さきひかり」等の作付割合の増加
鹿児島	476	478	479	479	479	0	
沖 縄	311	309	309	309	309	0	